①　古紙類や衣類・布類の出し方などについて

名古屋市では、地域団体が実施する集団資源回収などを通じて古紙類（新聞、雑誌、段ボール、紙パック、雑がみ）や衣類・布類の資源化を行っています。

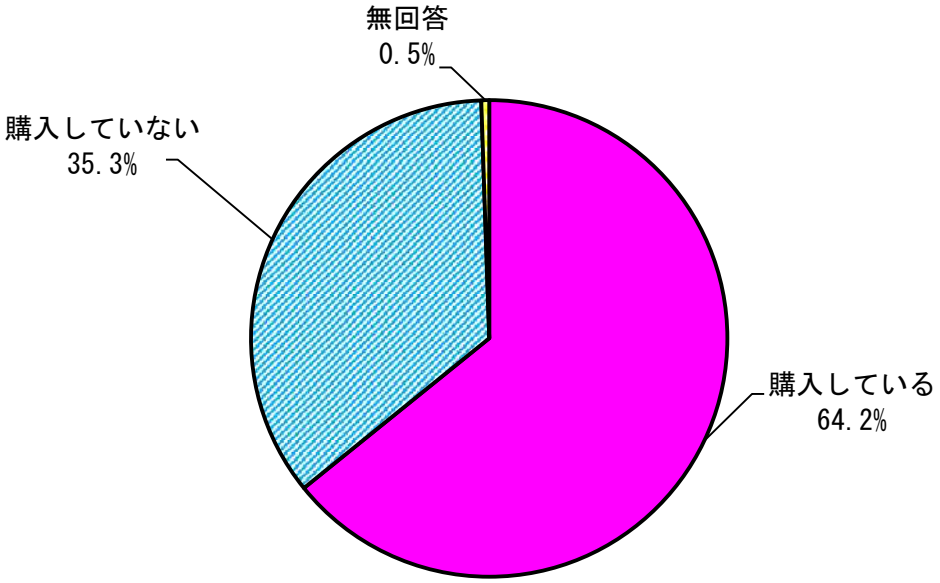
このアンケートでは、市民の皆さまに、古紙類や衣類・布類の出し方などをおたずねし、今後のごみ減量施策の参考とさせていただきます。

古紙類は集団資源回収などで回収をしていますが、新聞や雑誌を電子媒体で読む方が増えるなど、回収量が減少傾向にあります。

※各図表の「N」は、回答者数を表しています。

問１　あなたのご家庭では、新聞（紙媒体のみ。電子媒体は除きます。）を購入していますか。
（○は**１つだけ**）

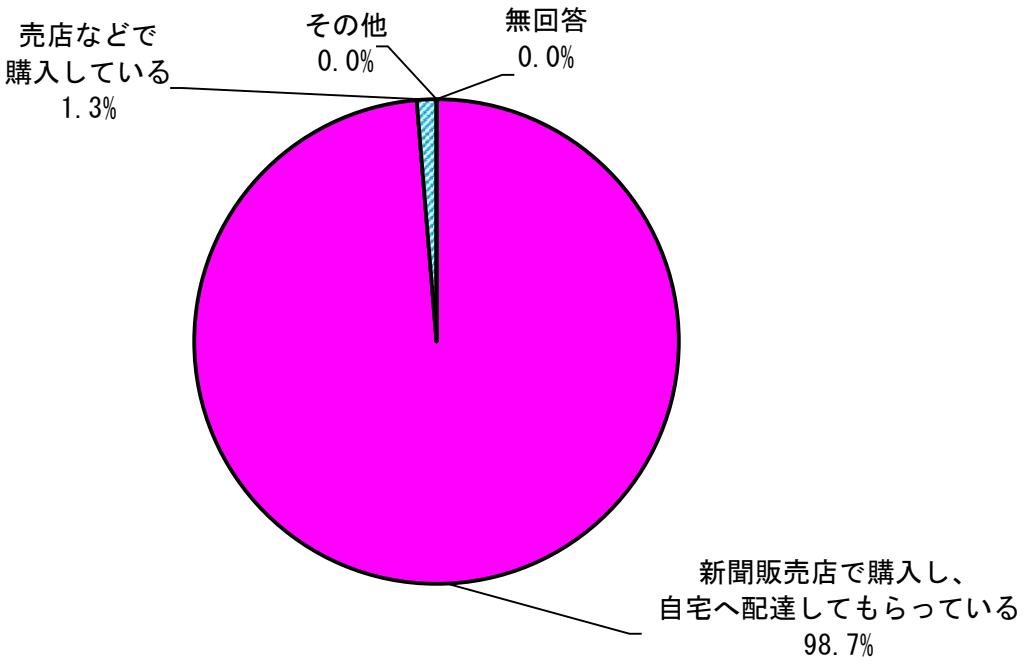
N＝952



《問１で１と答えた方（新聞を購入している方）におたずねします。》

問２　あなたのご家庭では、どのように新聞（紙媒体のみ。電子媒体は除きます。）を購入していますか。（○は**１つだけ**）

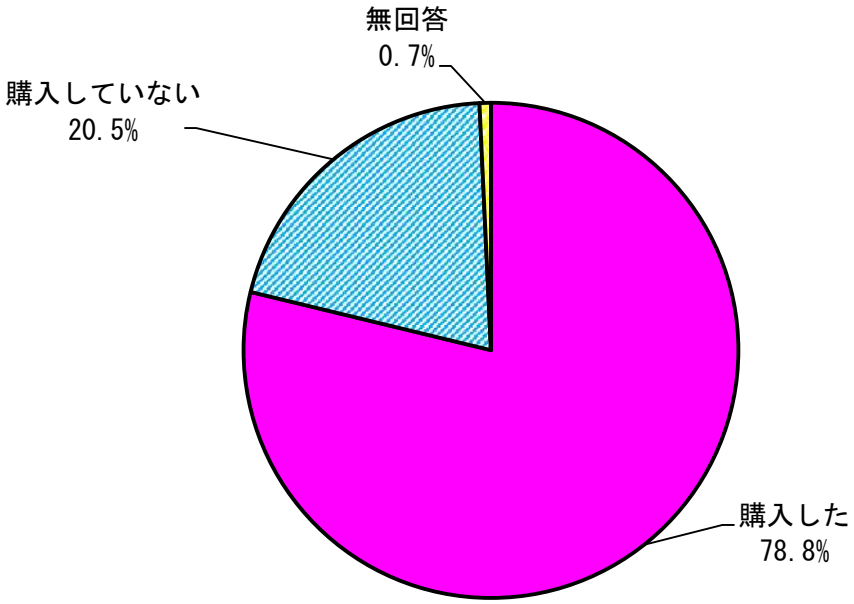
Ｎ＝611



《すべての方におたずねします。》

問３　あなたのご家庭では、この一年間に雑誌や書籍（紙媒体のみ。電子媒体は除きます。）を購入しましたか。（○は**１つだけ**）

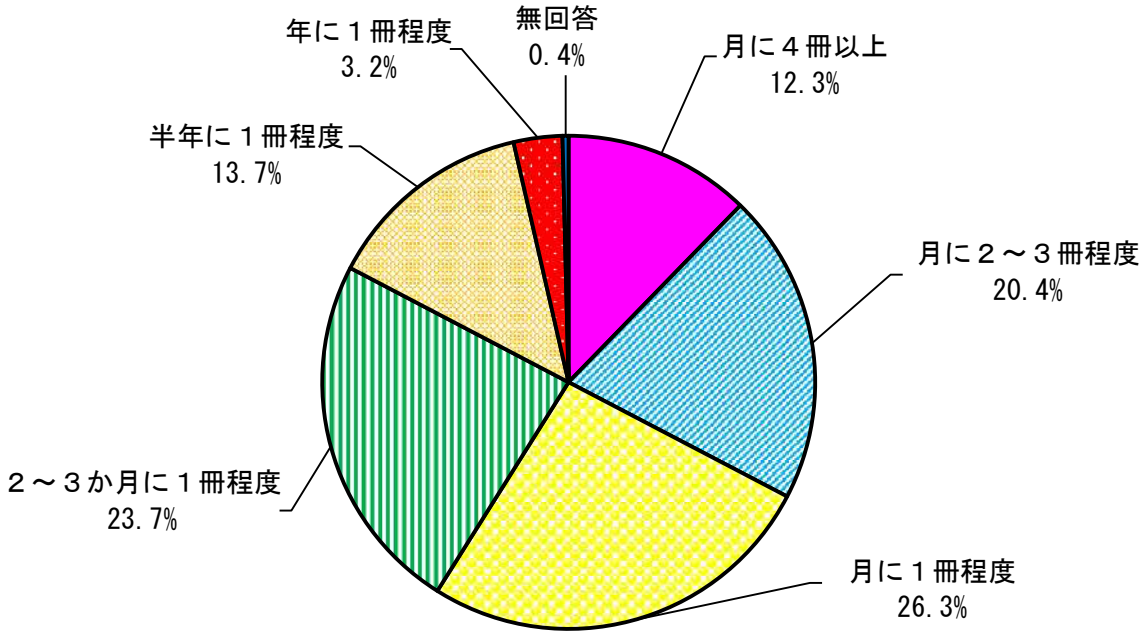
Ｎ＝952



《問３で１と答えた方（この一年間に雑誌や書籍を購入した方）におたずねします。》

問４　あなたのご家庭では、この一年間でどれくらい雑誌や書籍（紙媒体のみ。電子媒体は除きます。）を購入しましたか。（○は**１つだけ**）

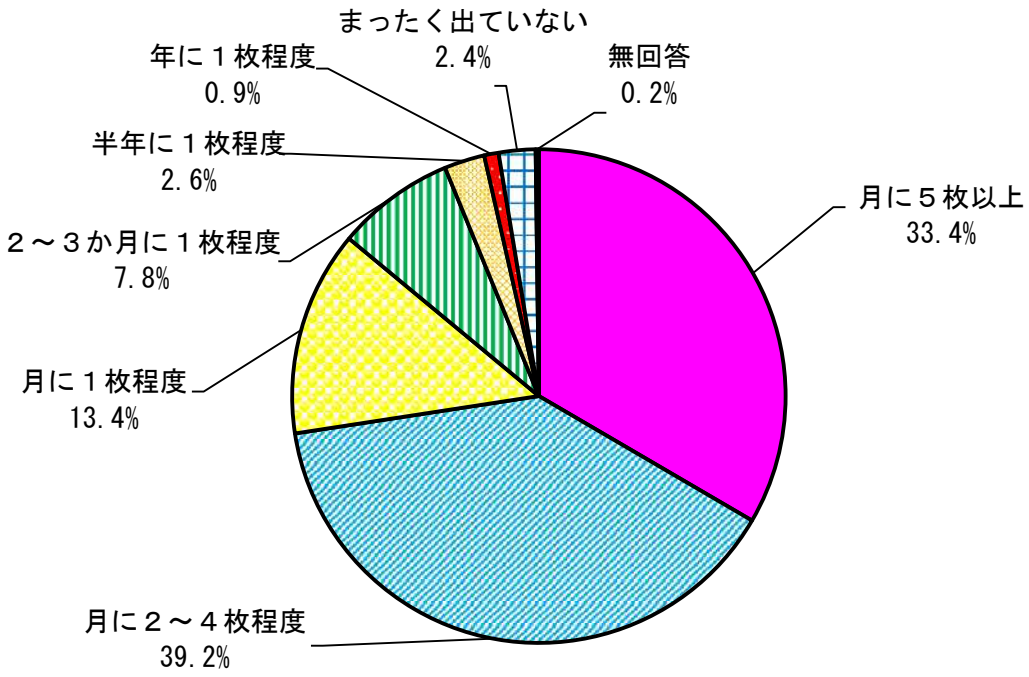
Ｎ＝750



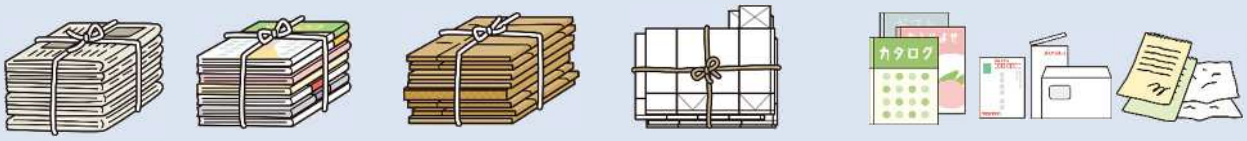
《すべての方におたずねします。》

問５　あなたのご家庭では、この一年間でどれくらい段ボールが出ましたか。（○は**１つだけ**）

Ｎ＝952



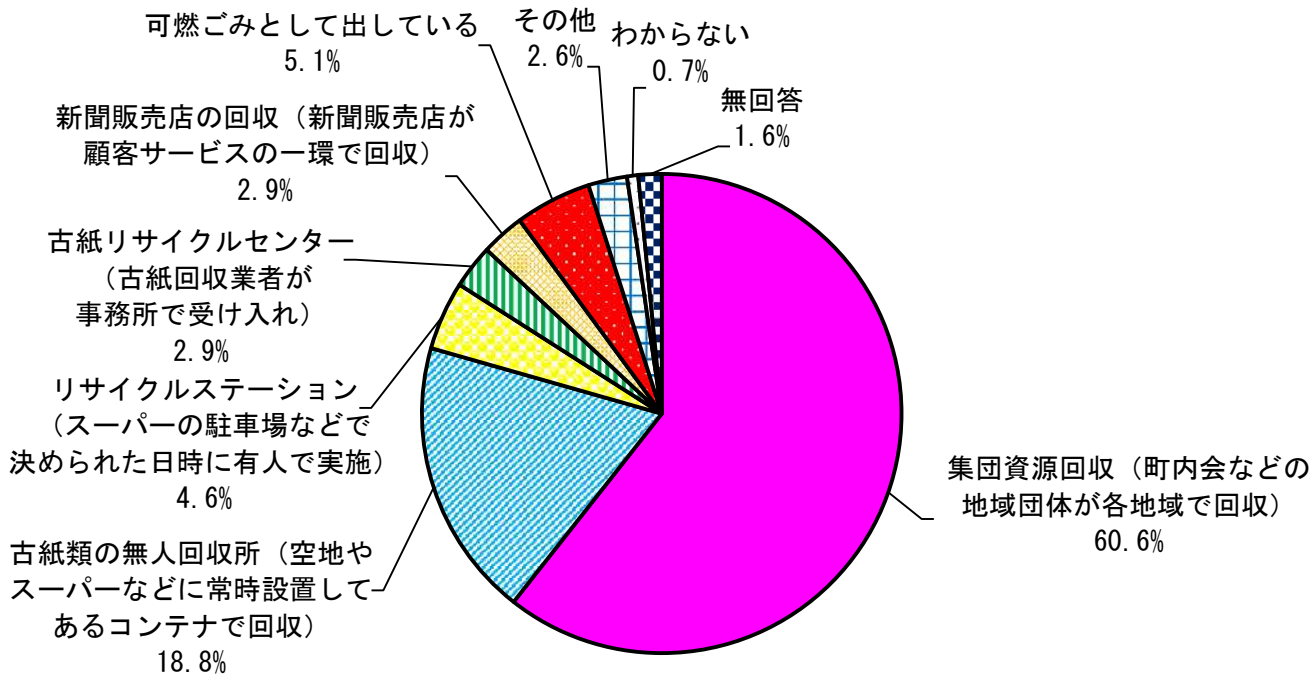
古紙類は、品目ごとにひもでしばり、小さいものは紙袋に入れて集団資源回収やリサイクルステーションなどに出していただくことで、資源としてリサイクルされます。



新聞　雑誌　段ボール　紙パック　雑がみ

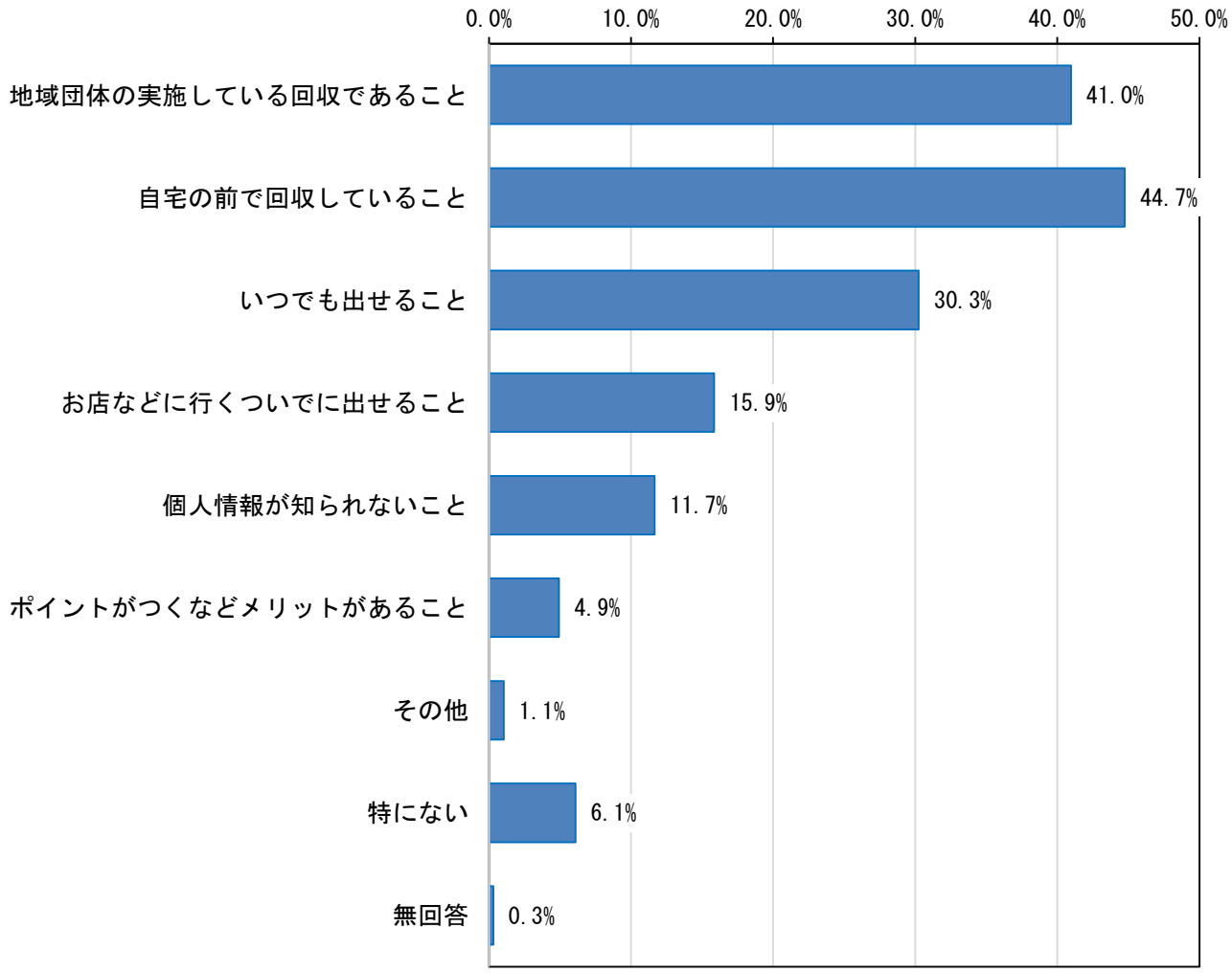
問６　あなたのご家庭が主に利用している古紙類の出し方は何ですか。（○は**１つだけ**）

Ｎ＝952



問７　あなたのご家庭が古紙類を出す際に重視することは何ですか。（○は**いくつでも**）

Ｎ＝952

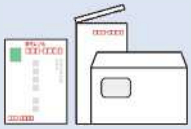


雑がみは、雑誌と一緒にしばるか紙袋に入れて集団資源回収やリサイクルステーションなどに出していただくことで、資源としてリサイクルされます。

パンフレット
・カタログ

ノート

カレンダー

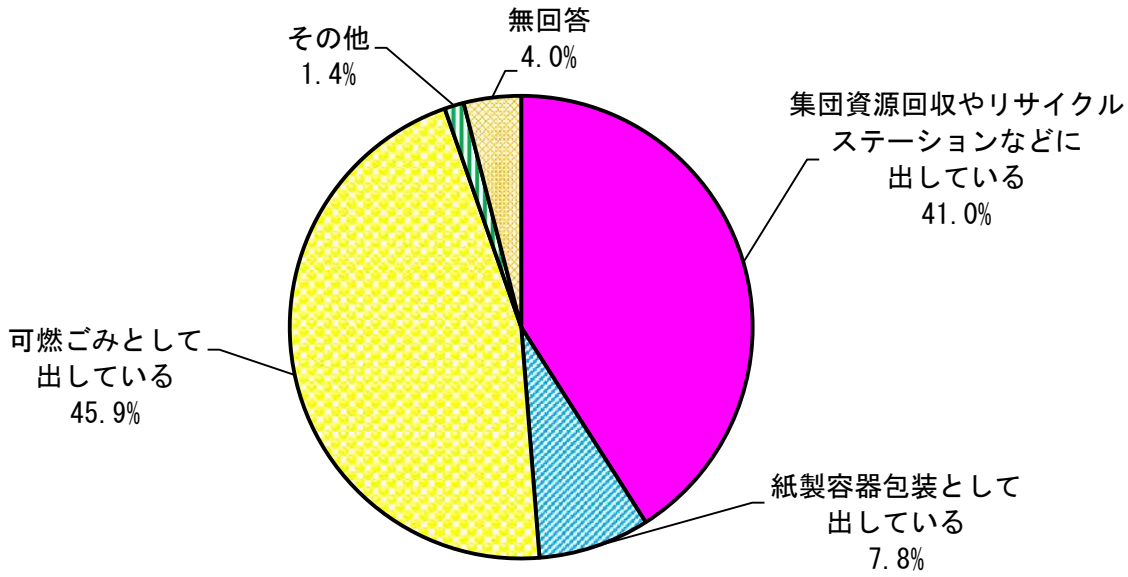

はがき・封筒

値札

メモ用紙

問８　あなたのご家庭では、雑がみをどのように出していますか。（○は**<u>１つだけ</u>**）

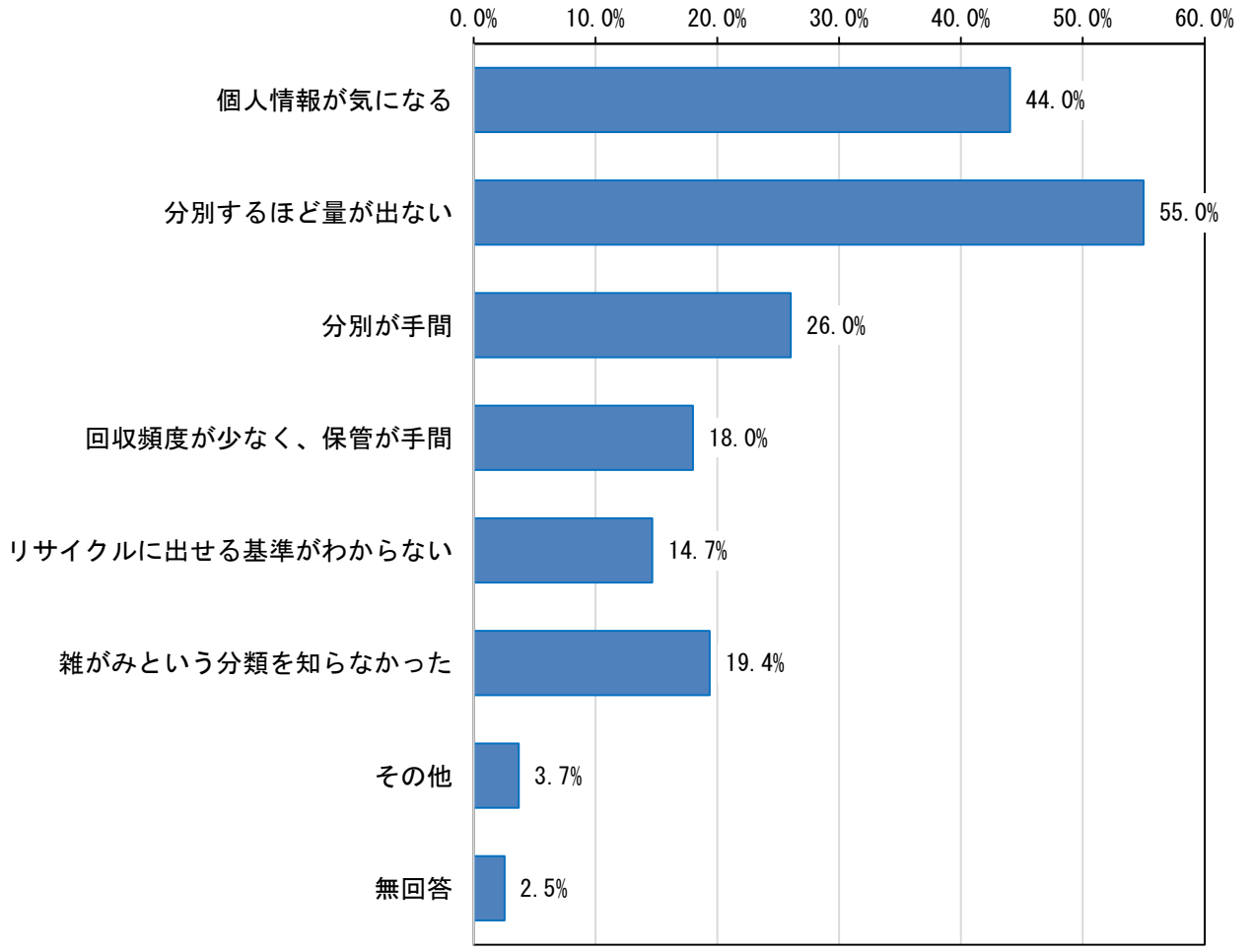
Ｎ＝952



《問８で２、３と答えた方（雑がみを紙製容器包装や可燃ごみとして出している方）におたずねします。》

問９　あなたのご家庭が雑がみを紙製容器包装や可燃ごみとして出している理由は何ですか。
（○は**いくつでも**）

N＝511



《すべての方におたずねします。》

衣類・布類は、透明か半透明の袋に入れて集団資源回収やリサイクルステーションなどに出していただくことで、資源としてリサイクルされます。

シミや破れ、ボタン・ファスナーが取れた衣類も出していただくことができます。

衣類全般

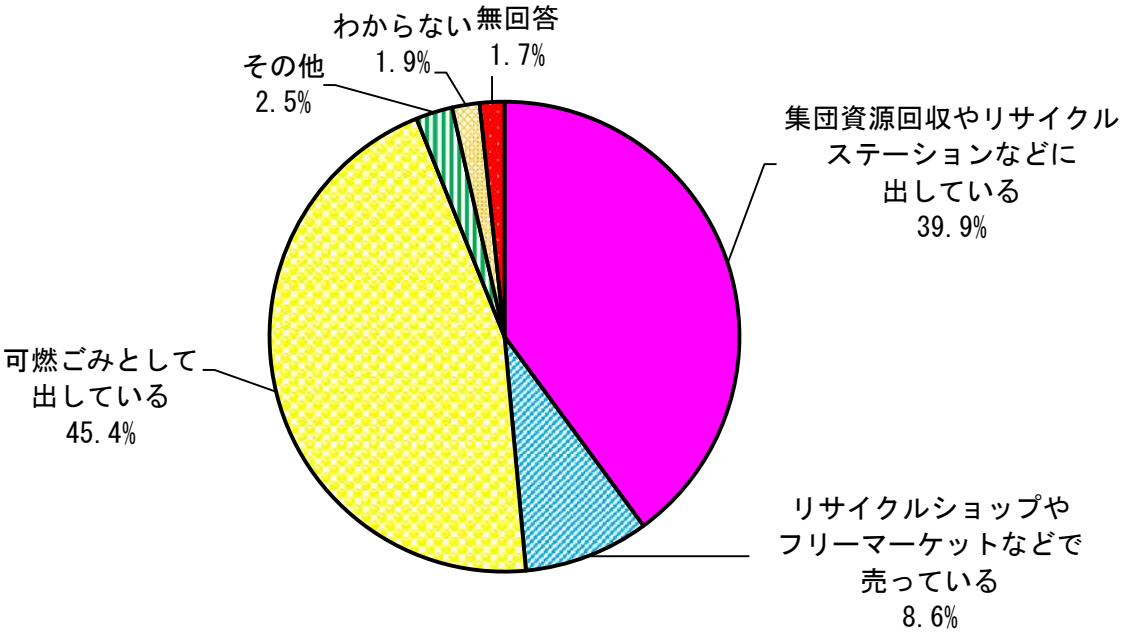
タオル

毛布

シーツ

問 10　あなたのご家庭では、衣類・布類をどのように出していますか。（○は**１つだけ**）

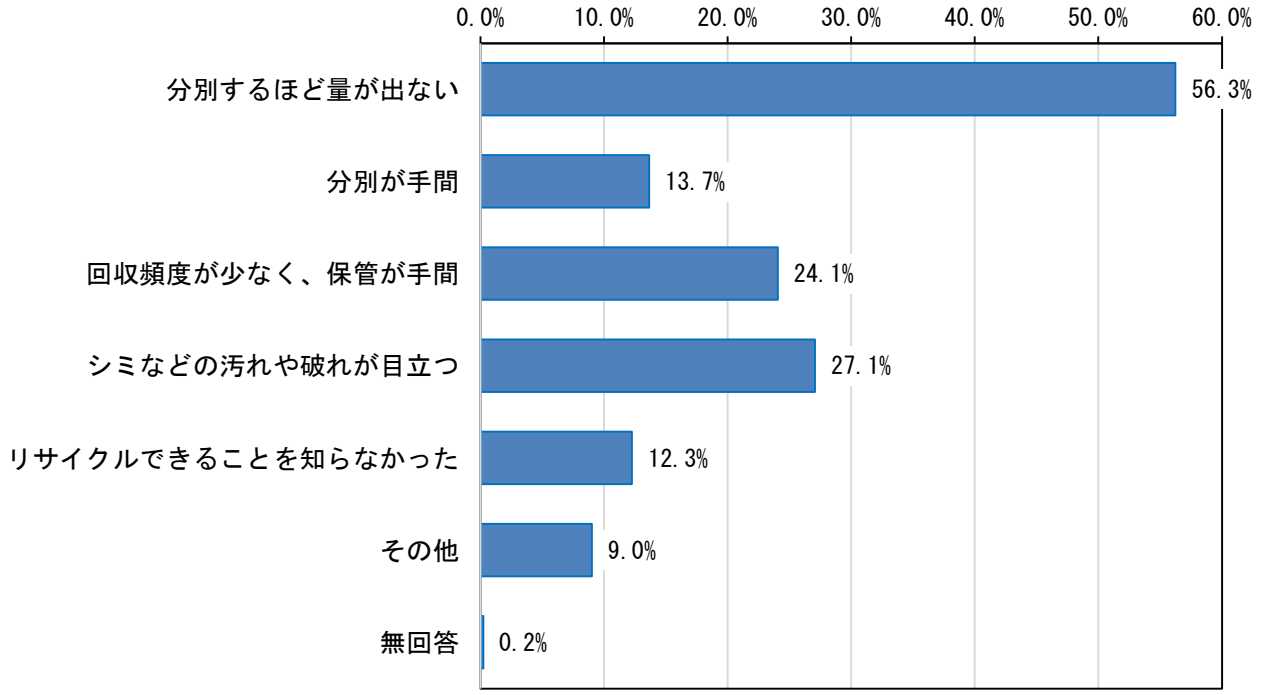
N＝952



《問 10 で３と答えた方（衣類・布類を可燃ごみとして出している方）におたずねします。》

問11　あなたのご家庭が衣類・布類を可燃ごみとして出している理由は何ですか。
（○は**いくつでも**）

N＝432

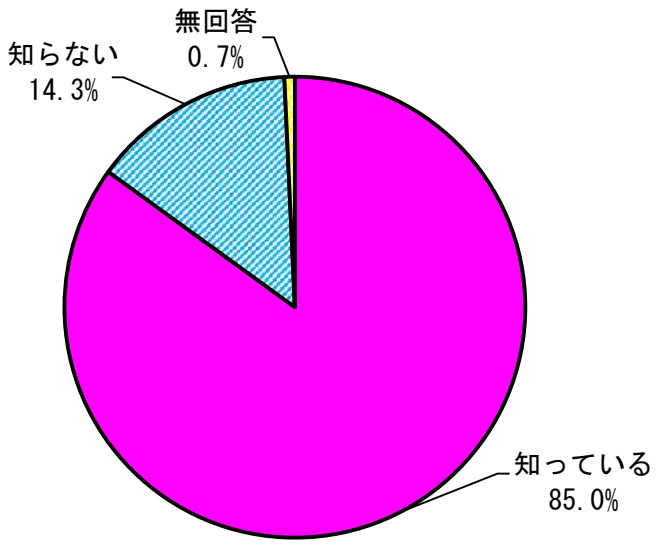


《すべての方におたずねします。》

子ども会や町内会、学区連絡協議会などの地域団体が実施する集団資源回収では、古紙類や衣類・布類などを回収しています。回収品目や回収日、回収場所は、各地域団体が「新聞の折り込みチラシ」や「回覧板・掲示板」などで案内しています。

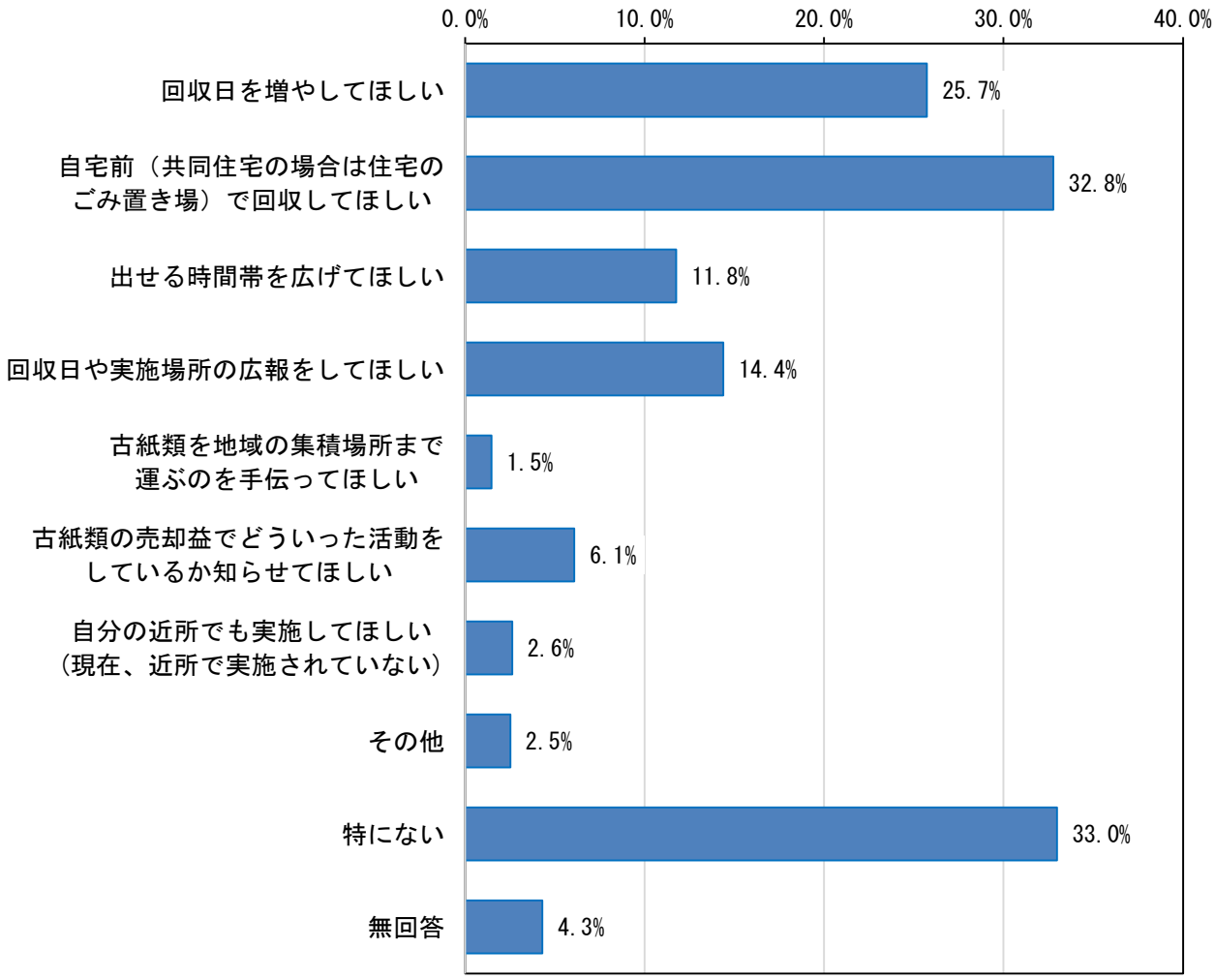
問12　あなたは、お住まいの地域で集団資源回収が行われているか知っていますか。
（○は**１つだけ**）

N＝952



問 13　あなたが集団資源回収に望むことは何ですか。（○は**いくつでも**）

N＝952



問14　古紙類や衣類・布類の出し方などについてご意見がございましたら、ご自由にお書きください。

- 古紙類は回収してもらえる場所や機会がそれなりにあるが、衣類・布類を回収してもらえる場所や機会が少ないので、増やしていただけるとうれしい。
- そもそも認知度が低いので皆に知ってもらう努力をすべき。
- 衣類は材料がいろいろです。どのように再利用されるか教えてもらうと安心して出せます。
- 今のままで満足しています。
- 古紙類や衣類・布類はかさばったり重かったりするため、車を持っていない人は自宅からすぐに出しに行けるところで回収してもらえるとありがたいと思います。

ほか